

平成21年度第2回習志野市社会教育委員会議事録

日 時：平成22年2月18日（木） 午前10時から午前11時40分

場 所：教育委員会1階大会議室

出席委員：鈴木喜代秋委員長・春名和美副委員長・鈴木悦男委員・鮎川由美委員
山本文男委員・槇英子委員・鈴木良則委員・鈴木理委員・朝倉征夫委員

欠席委員：森英樹委員

出席職員：植松教育長・加藤生涯学習部長・早瀬生涯学習部次長・星社会教育課長
鈴木生涯スポーツ課長・寄主青少年課長・黒崎青少年センター所長
及川生涯学習部主幹・飯島生涯学習部主幹・浅野目生涯学習部主幹
岡野菊田公民館長・山田大久保図書館長・山本生涯スポーツ課係長

事務局：社会教育課河栗副主査・脇田主事補

開会

1 委員長挨拶

2 教育長挨拶

3 議事録署名人選出

委員長より、槇英子委員と鮎川由美委員を指名

4 平成21年度第1回習志野市社会教育委員会議事録の承認について
意見なし。承認

5 報告事項

(1) 平成21年度習志野市議会第3回定例会および第4回定例会一般質問について
社会教育課長、青少年課長より資料のとおり報告

【質疑】

委員

芸術文化活動について市には、会場確保や活動費補助等していただいておりますが、芸術文化振興は「発表の場あってこそ」だと思います。今後、文化ホールの付帯設備の減免等の措置をしていただけると有難いです。また、耐震診断の結果で、大久保公民館・市民会館の結果が良くなかったようで今後利用していくうえで心配です。

社会教育課長

文化ホールの付帯設備減免につきましては、貴重な意見として文化ホールに伝えま
す。耐震診断の結果についてですが、数値は低いものの「倒壊の危険がある」という

結果ではなかったもので、差し迫った危険はないものと考えています。

(2) 集中改革プランについて

生涯学習部次長より資料のとおり報告

【質疑】

委員

放課後児童会や公民館の指導員をはじめとする臨時職員に対して、情報共有・交換、問題解決の場として、研修の場が必要となってきたと考えています。私の大学では、情報交換し、問題解決を図れる場を設けるようにしていますが、市ではどのように考えていますか。

青少年課長

放課後児童会の指導員に対しては、近年研修会の回数を増やし、年20回程度の研修会を開催しています。また、県などが行う研修会についてもその都度紹介しています。

菊田公民館長

公民館では、県公民館連絡協議会・葛南公民館連絡協議会・職場の各種研修を活用しています。勤務年数の多い方が多いので、受講した研修の内容を充分業務に反映できていると考えています。

(3) 生涯スポーツに関するアンケート調査の集計結果について

生涯スポーツ課長より資料のとおり報告

(4) 第20回生涯学習市民のつどいについて

社会教育課長より資料のとおり報告

(5) 平成22年成人式について

青少年課長より資料のとおり報告

(6) 第25回習志野市青少年健全育成大会について

青少年センター所長より資料のとおり報告

(7) 子どもの安全対策について

青少年センター所長より資料のとおり報告

【質疑】

委員

質問は2点あります。

まず、「生涯学習市民のつどい」は、今年で終了となっています。実行委員会の委員は、生涯学習市民会議の委員と同じだと思いますが、今後の生涯学習市民会議の活動はどのようになるのですか。地区学習圏会議が公民館エリアを出た活動をしているところもありますので、この活動を市民会議で行うことができないでしょうか。

2点目は公民館についてです。夜間の利用が少ないようですが、夜間の利用時間が18時から21時にも関わらず、閉館時間でもある21時には退館するよう利用者に案内している館があります。貴重な利用時間を時間いっぱいまで利用できるよう運用を工夫できないでしょうか。

社会教育課長

生涯学習市民会議についてですが、生涯学習市民のつどいが終了したこともあり、活動内容の見直しの時期に来ていると考えます。今後は、活動内容の見直し、生涯学習についての新たな提言をしていただく、という作業が中心となってくると思います。

菊田公民館長

閉館時間は21時となっておりますが、夜間開館時の業務を委託しているシルバー人材センターからの派遣職員の勤務時間は21時30分までとなっております。このことから、各館長に柔軟な対応をするよう伝えます。

(8) 全国社会教育研究大会参加報告

事務局より大会概要・春名副委員長受賞について説明

春名副委員長より参加についての感想

熊本県知事による基調講演は、自身の生い立ちを基に、夢を持ち続けることの大切さを中心に講演をされていました。

2日目の分科会では、北海道千歳市・石川県七尾市の取組みについて報告があり、どちらもあまり聞いたことのない斬新な内容の取組みをされており、とても参考となりました。今回の大会参加は、大変有意義なものとなったと思います。

6 協議事項

(1) 平成22年度第1回習志野市社会教育委員会議の日程について

事務局より説明

平成22年5月に現在の社会教育委員の任期が終了となります。そのため、次回の社会教育委員会議は、新体制での開催となります。そのため、今回の会議で日程の決定はせずに、新委員と個別に日程について相談させていただきたいと思います。

委員長

このことについて意見はありませんか。

意見なし。了承。

7 その他

(1) 市民カレッジ卒業式について

主幹より資料のとおり説明

委員長

これまでの内容すべてを総括して何か質問はありますか。

委員

全国社会教育研究大会について、最終的に市民まで還元できる方法は何かないでしょうか。参加の報告を聴いて、個人的にも内容が知りたくなりました。

副主査

各社会教育委員には、後日プログラムを配付します。次回以降の大会参加時には、もっと具体的な報告方法を考えたいと思います。

委員

是非、習志野市でも男性に対する子育て支援についてもっとPRする方法を考えていただきたいと思います。

閉会

議事録署名
